

低背配索部材

開発中

2027年搭載予定

車室空間・車両デザイン性の拡大に貢献する低背配索製品

背景・課題

大電流化に伴う車載部品の大型化の中で、狭小スペースに対応した配索可能な製品が必要

課題への解決・特徴

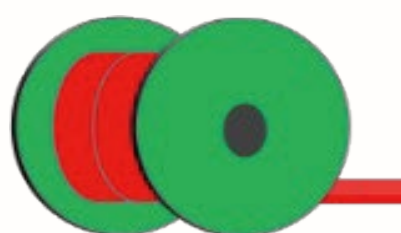
① 【フォーミングバスバー】 配索材の低背化：電線 ⇒ バスバー

② 【フォーミングバスバー】 フープ材～製品まで一気通貫製造

③ 【高柔軟低背電線】 端部にフレキシブル電線を接続

主要性能, 仕様・構造

【フォーミングバスバー】



銅、アルミ
被覆付きフープ材

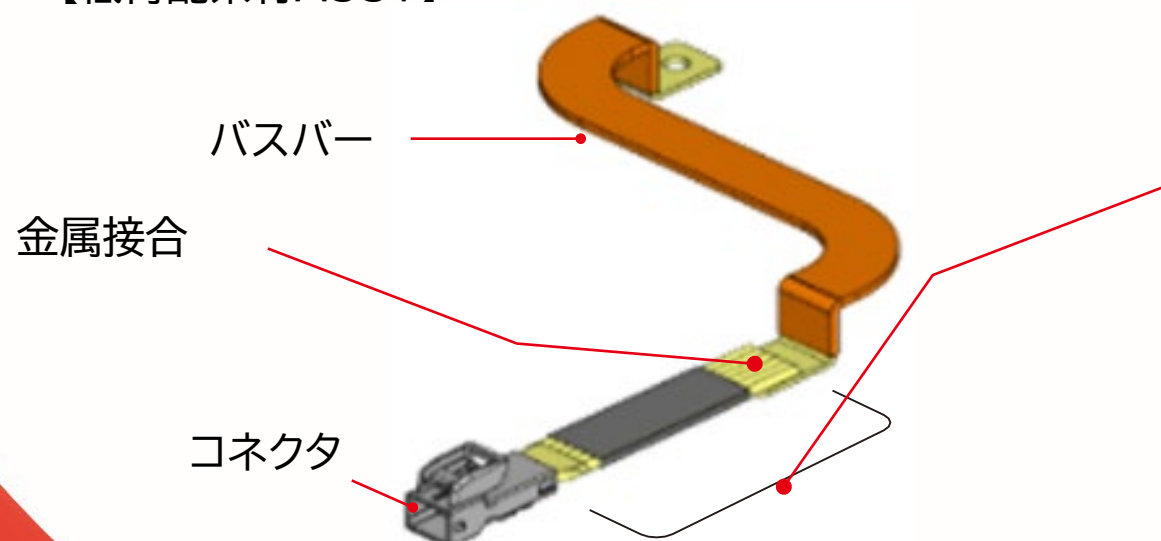


フォーミング加工



バスバー

【低背配索材ASSY】



【高柔軟低背電線】



例：撚り線導体を低背に配置